

# enplas

平成24年3月期(第51期)中間報告書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

株式会社エンプラス

(証券コード：6961)



## エンプラス企業理念

Enplas Corporate Philosophy

### わが社の使命

信頼の絆をもとに、あらゆる変化に対応する強靱な経営基盤を堅持し、

1. お客さまに感謝される製品とサービスを提供します。
2. 能力と成果を公正に評価し、社員の生きがいを育みます。
3. 株主の皆さまの期待に応え、企業価値の向上を目指します。

これらの実践を通して豊かな社会の発展に貢献します。

### 事業領域

エンジニアリングプラスチックで培った先進技術をもとに、さらに最先端技術を追求し、

創造的価値を世界市場に提供します。

### 経営姿勢

1. 卓越した技術と信頼される製品により、競争力と成長力を追求します。
2. 健全な財務体質により着実な発展を図ります。
3. 全ての企業活動において確かな品質に責任を持ちます。

### 行動指針

1. 創造的な目標を掲げ、情熱を持って挑戦します。
2. 感謝の心と学ぶ姿勢を大切にします。
3. 公私を明確にし、公明正大に行動します。

#### 目次

エンプラス企業理念	1	四半期連結財務諸表	7
株主の皆様へ	2	会社概要・株式情報	9
事業の概況	3	事業所・グループ会社紹介	10
部門別概況	5		



**株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、  
厚く御礼申し上げます。**

当中間期における世界経済は、米国における財政政策の手詰まり感による景気後退、欧州のギリシャ債務問題等による経済不安など先行き不透明感が強まる中でさらなる円高が進行し、今後も予断を許さない状況が続いております。当社を取り巻く事業環境におきましても、3月の東日本大震災の発生からサプライチェーンの立て直しにより生産活動が回復基調を辿っておりましたが、10月に入りタイ国における洪水被害が発生するなど当社の経営に少なからず影響を及ぼしております。

このような状況下、当社では株主価値向上を目的とした自社株式の購入を積極的に進めるとともに、生産子会社である株式会社エンプラス精機を解散して鹿沼工場へ集約、上海での金型生産のインフラ投資の前倒し、LED関連事業における事業開発推進、成長市場であるインドネシアでの現地法人設立など、効率化・成長投資を前倒ししてまいりました。今期は、「圧倒的な競争力による事業成長」、「3N（技術・市場・用途）戦略による新事業創出」を経営基本方針としておりますが、引き続き感謝されるサービスや価値をスピード感をもって提供してまいります。

当社では、経営活動の成果を明確な形で株主の皆様へ還元することを基本方針としております。また、安定的配当の考え方も取り入れ、今期以降の業績予想を勘案して中間配当を一株当たり7.5円とさせていただきます。

今後も経営環境の急激な変化にも柔軟に対応し、お客様に感謝されるサービスや価値を提供するため社員一同が一体感を持って取り組み、皆様のより一層のご信頼とご期待にお応えしてまいります。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成23年12月

代表取締役社長 **横田大輔**

## 事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、今年3月に発生した東日本大震災以降停滞していた生産活動が復興に伴い緩やかな回復基調にありましたが、米国や欧州の経済不安等に伴う円高の進行により先行きは依然不透明であります。

当社グループが関連する電子部品業界におきましても、10月に入りタイ国の洪水による浸水被害により、当社のみならず進出企業全体に大きな影響を及ぼすなど先行きが見通せない状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは「圧倒的な競争力による事業成長」、「3N（技術・市場・用途）戦略による新事業創出」を経営基本方針とし、効率化および成長投資を前倒ししてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,556百万円（前年同期比15.7%減）となり、収益面におきましても、営業利益は193百万円（前年同期比80.2%減）、経常利益は191百万円（前年同期比79.0%

減）、四半期純損失は223百万円（前年同期は289百万円の四半期純利益）となりました。

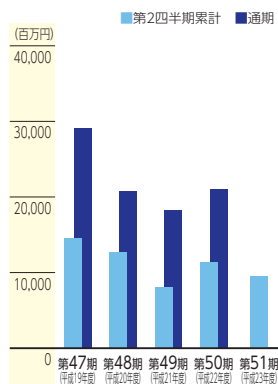
### 第51期経営基本方針

1. 圧倒的な競争力による事業成長
2. 3N（技術・市場・用途）戦略による新事業創出

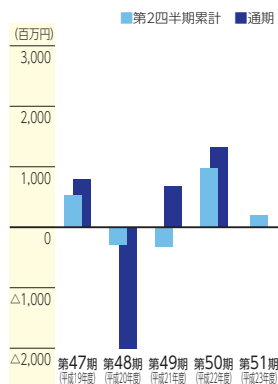
## 連結業績の推移

	第47期		第48期		第49期		第50期		第51期
	中間 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	通期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	第2四半期累計 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	通期 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	第2四半期累計 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	通期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	第2四半期累計 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	通期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	第2四半期累計 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
売上高 (百万円)	14,498	29,112	12,643	20,796	8,022	18,221	11,338	20,984	9,556
営業利益(△損失) (百万円)	522	796	△ 294	△ 2,008	△ 324	683	975	1,325	193
経常利益(△損失) (百万円)	542	763	△ 106	△ 1,721	△ 327	654	912	1,241	191
四半期(当期)純利益(△純損失) (百万円)	△ 1,221	△ 1,164	△ 1,094	△ 7,188	△ 440	256	289	306	△ 223
普通株式： 1株当り四半期(当期)純利益(△純損失) (円)	△ 63.95	△ 62.82	△ 64.47	△ 435.52	△ 28.57	16.71	18.89	20.00	△ 14.75
総資産 (百万円)	46,516	42,863	40,358	32,500	30,782	32,312	31,704	31,361	31,571
純資産 (百万円)	40,985	38,351	36,558	28,521	27,440	28,546	27,957	27,930	25,689
普通株式： 1株当り純資産 (円)	2,197.63	2,200.09	2,166.22	1,832.50	1,778.23	1,845.21	1,815.86	1,810.91	1,759.52
1株当り配当金 (円)	5.00	10.00	5.00	10.00	5.00	12.50	7.50	15.00	7.50

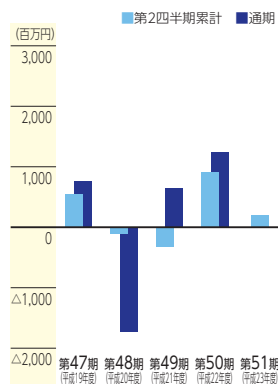
### ■売上高



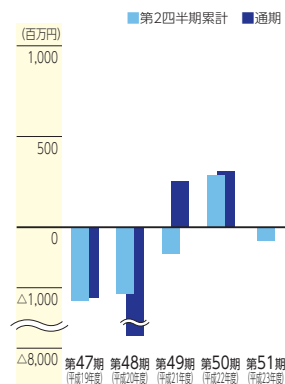
### ■営業利益(△損失)



### ■経常利益(△損失)



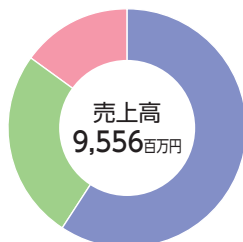
### ■四半期(当期)純利益(△純損失)



### 連結製品群別売上構成

**第51期第2四半期連結累計**

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)



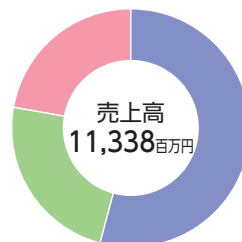
■ エンプラ事業	5,665百万円 (59.3%)
■ 半導体機器事業	2,463百万円 (25.8%)
■ オプト事業	1,427百万円 (14.9%)

(旧LED関連事業含む)

### 連結製品群別売上構成

**第50期第2四半期連結累計**

(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

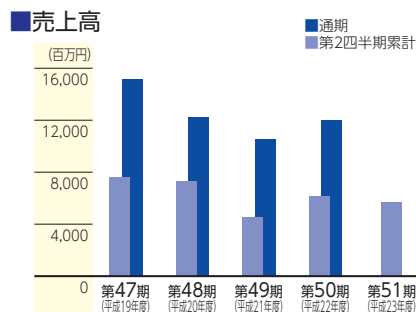


■ エンプラ事業	6,173百万円 (54.4%)
■ 半導体機器事業	2,671百万円 (23.6%)
■ オプト事業	2,493百万円 (22.0%)

(旧LED関連事業含む)

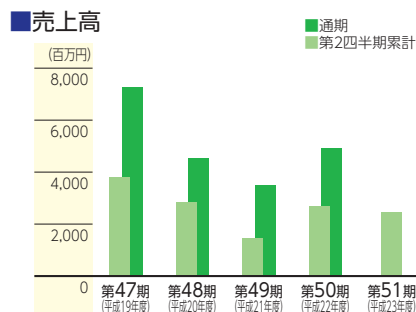
## エンプラ事業

成長市場における生産体制の再構築、低コストでの量産技術を武器にしたアジアでの事業成長を図ってまいりました。震災及び節電の影響が一巡し、生産水準は回復してきましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,665百万円（前年同期比8.2%減）、セグメント利益は92百万円（前年同期比79.2%減）となりました。



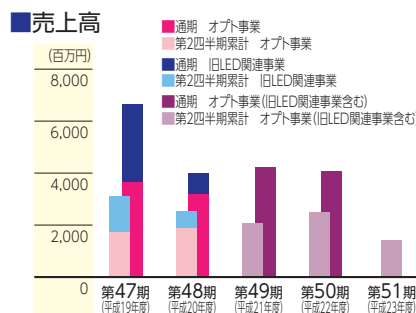
## 半導体機器事業

新製品の開発、海外調達の拡大による市場競争力の強化、顧客に密着したグローバルサポート体制の構築を図ってまいりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は2,463百万円（前年同期比7.8%減）、セグメント利益は184百万円（前年同期比56.7%減）となりました。



## オプト事業（旧LED関連事業含む）

新規顧客の開拓、製品コストダウンによる市場シェアの獲得、開発品のプロモーション活動推進を図ってまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,427百万円（前年同期比42.8%減）、セグメント損失は83百万円（前年同期は103百万円のセグメント利益）となりました。



### ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当四半期	前四半期	前 期
	平成23年9月30日現在	平成22年9月30日現在	平成23年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	21,029,773	20,781,000	20,529,001
現金及び預金	12,318,664	12,165,424	12,818,119
受取手形及び売掛金	5,118,722	5,739,243	4,763,017
有価証券	900,000	400,000	400,000
製品	638,336	651,470	660,651
仕掛品	363,408	276,752	314,002
原材料及び貯蔵品	408,096	434,936	417,698
その他	1,293,256	1,123,101	1,163,522
貸倒引当金	△ 10,711	△ 9,929	△ 8,010
固定資産	10,541,989	10,923,751	10,832,379
有形固定資産	8,898,310	8,714,480	8,699,819
建物及び構築物(純額)	3,524,593	3,664,642	3,591,469
土地	3,139,575	3,158,649	3,157,460
その他(純額)	2,234,141	1,891,188	1,950,889
無形固定資産	795,239	916,893	897,336
投資その他の資産	848,439	1,292,377	897,336
資産合計	31,571,763	31,704,751	31,361,381

(単位：千円)

科目	当四半期	前四半期	前 期
	平成23年9月30日現在	平成22年9月30日現在	平成23年3月31日現在
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	4,192,502	2,673,832	2,389,259
買掛金	1,100,153	1,142,407	957,736
短期借入金	1,699,992	-	-
未払法人税等	137,600	202,325	207,404
賞与引当金	317,244	360,859	311,250
災害損失引当金	9,964	-	29,249
その他	927,547	968,239	883,619
固定負債	1,690,142	1,073,155	1,042,026
長期借入金	800,008	-	-
退職給付引当金	9,674	90,033	89,523
役員退職慰労引当金	14,887	30,970	21,735
工場閉鎖損失引当金	757,000	757,000	757,000
その他	108,573	195,151	173,767
負債合計	5,882,645	3,746,987	3,431,285
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本	27,803,878	29,457,846	29,359,710
資本金	8,080,454	8,080,454	8,080,454
資本剰余金	10,021,143	10,021,143	10,021,143
利益剰余金	17,884,860	18,321,106	18,223,145
自己株式	△ 8,182,580	△ 6,964,858	△ 6,965,033
その他の包括利益累計額	△ 2,340,879	△ 1,635,279	△ 1,613,319
その他有価証券評価差額金	11,395	106,325	69,049
為替換算調整勘定	△ 2,352,275	△ 1,741,605	△ 1,682,368
新株予約権	209,487	119,427	165,221
少数株主持分	16,631	15,769	18,483
純資産合計	25,689,118	27,957,764	27,930,095
負債及び純資産合計	31,571,763	31,704,751	31,361,381



## ■ 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期累計 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期累計 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	前 期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	9,556,211	11,338,295	20,984,353
売上原価	6,256,228	7,062,178	13,231,238
売上総利益	3,299,982	4,276,116	7,753,114
販売費及び一般管理費	3,106,533	3,300,277	6,427,716
営業利益	193,449	975,838	1,325,398
営業外収益	80,100	74,428	125,710
営業外費用	82,221	137,364	210,028
経常利益	191,328	912,902	1,241,079
特別利益	109,568	117,926	135,298
特別損失	324,203	515,255	658,266
税金等調整前四半期(当期) 純利益(△純損失)	△ 23,306	515,573	718,112
法人税、住民税及び事業税	146,647	284,415	521,952
法人税等調整額	51,998	△ 79,180	△ 132,819
少数株主損益調整前四半期 (当期)純利益(△純損失)	△ 221,951	310,338	328,979
少数株主利益	1,419	20,850	22,537
四半期(当期)純利益(△純損失)	△ 223,371	289,488	306,441

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期累計 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期累計 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	前 期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	189,266	876,446	2,409,101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 731,117	△ 352,235	△ 1,134,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,167,111	△ 122,924	△ 237,770
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 339,992	△ 247,486	△ 207,061
現金及び現金同等物の増加額	285,268	153,800	829,668
現金及び現金同等物期首残高	12,849,331	12,019,663	12,019,663
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	13,134,600	12,173,463	12,849,331

## 会社概要

商号	株式会社エンプラス
所在地	埼玉県川口市並木二丁目30番1号
設立	昭和37年(1962年)2月21日
資本金	80億8,045万円

## 役員

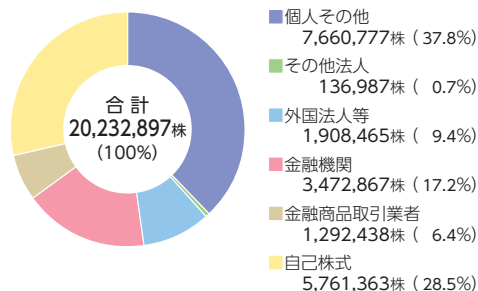
代表取締役社長	横田 大輔
取締役	酒井 崇
取締役	菅原 昇
取締役	菊地 豊
取締役	丸山 良次
取締役	小林 大三
取締役	田宮 義男
取締役	笹倉 邦保
常勤監査役	手嶋 晴幾
監査役	檀原 武
監査役	落合 栄

## 株式情報

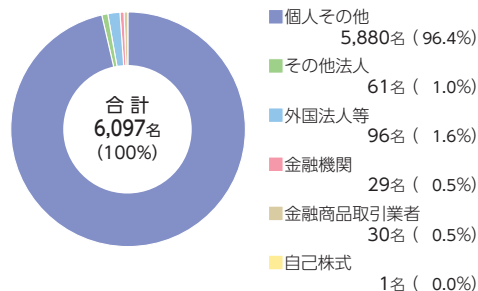
発行可能株式総数	62,400,000株
発行済株式総数	20,232,897株
株主数	6,097名

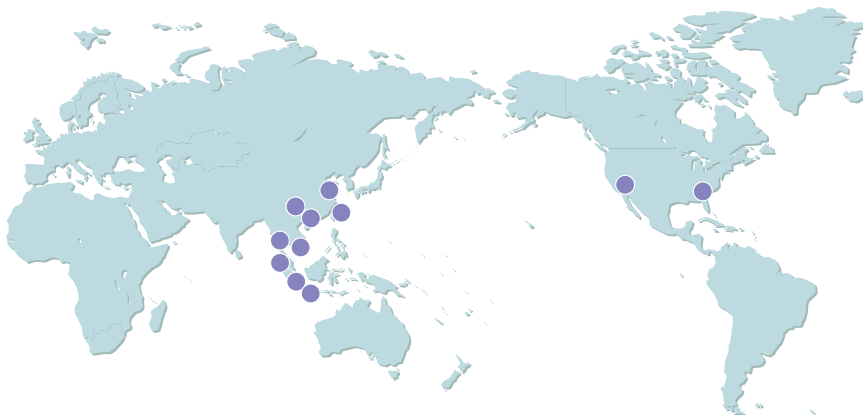
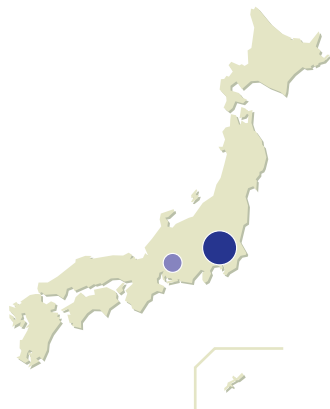
所有者別株式分布状況

### 所有者別株式数



### 所有者別株主数





## 事業所

### 本社

埼玉県川口市並木二丁目30番1号

### 川口事業所

埼玉県川口市弥平二丁目20番10号

### 鹿沼工場

栃木県鹿沼市さつき町7番2

### 名古屋営業所

愛知県名古屋市中村区名駅二丁目45番7号 松岡ビル12階

## 国内グループ会社

### QMS株式会社

埼玉県川口市上青木一丁目3番12号

### 株式会社エンプラス半導体機器

埼玉県川口市上青木一丁目19番57号

## 海外グループ会社

### Enplas (U.S.A.), Inc.

1901 West Oak Circle, Marietta, Georgia 30062, U.S.A.

### Enplas Tech Solutions, Inc.

1225 Innsbruck Dr., Sunnyvale, CA 94089-1317, U.S.A.

### Enplas Hi-Tech (Singapore) Pte. Ltd.

No. 28 Genting Lane, #07-03/04/05, Singapore 349585, Republic of Singapore

### Enplas Precision (Malaysia) Sdn. Bhd.

No.9&9A Jalan Hasil 2, Kawasan Perindustrian, Jalan Hasil 81200 Johor Bahru, Malaysia

### Enplas Precision (Thailand) Co., Ltd.

Hi-Tech Industrial Estate 104 Moo 1, Bhan Lain, Bang Pa-In, Ayutthaya 13160, Thailand

### Enplas (Vietnam) Co., Ltd.

K-3 Plot, Thang Long Industrial Park, Dong Anh District, Hanoi, Vietnam

### Enplas Hy-cad Electronics (Shanghai) Co., Ltd.

Floor 1, Standard Industrial Building 3, No.253 Ai Du Road, Shanghai Waigaoqiao Free Trade Zone, Shanghai 200131, P.R.C.

### Guangzhou Enplas Mechatronics Co., Ltd.

Floor 1, Standard Building 1, Hexing Industry Park, 10 Yongsheng Road, Yong He Economic Zone, Guangzhou Economic & Technological Development District, Guangzhou City 511356, P.R.C.

### Enplas Niching Technology Corporation

4F-1, No.27 Puding Road, Hsinchu City, 300 Taiwan, R.O.C.

### Enplas (Hong Kong) Limited

Suite 515, 5/F World Commerce Centre, Harbour City, 11 Canton Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

### PT. Enplas Indonesia

Kawasan Industri Jababeka Tahap 3 Jl. Tekno Boulevard Blok 6 F Desa Pasirgombong, Kec. Cikarang Utara, Bekasi 17550, Indonesia

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号(日本ビル4階) 取次事務は、中央三井信託銀行株式会社本店および 全国各支店でっております。
郵便物送付先、連絡先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター (お問い合わせ先) ☎0120-49-7009
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.enplas.com">http://www.enplas.com</a> ) ただし、電子公告によることができないときは、日本経済 新聞に掲載する方法とします。 貸借対照表、損益計算書は、決算公告に代えてEDINET ( <a href="http://info.edinet-fsa.go.jp/">http://info.edinet-fsa.go.jp/</a> )にて開示しております。
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部

### ■住所変更・単元未満株式の買取等のお申し出について

お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

### ■未支払配当金のお支払について

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

## 株式会社 エンプラス

〒332-0034 埼玉県川口市並木二丁目30番1号  
Tel : 048-253-3131 (代表)  
Fax : 048-255-1688  
<http://www.enplas.com>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

